

「環境月間特集」豊かな自然を守ろう

アイシン・エーアイ㈱

~緑地残渣堆肥で育ったカブトムシ幼虫を地域の子どもたちに配布~

当社では、敷地内外の樹木剪定や草刈で発生する緑地残渣(ざんさ)を廃棄物として、業者に処理を委託してきましたが、2012年からは廃棄物低減活動の一環として、社内で堆肥化し、社内緑地に散布しています。

これにより廃棄物の処理や施肥費用を低減することができました。

ところがそれだけではなく、驚くことに堆肥の中でカブトムシの幼虫が元気に育っていたのです。そこでその幼虫を、5月19日に開催したファミリーフェスティバルで、来場した子どもたちへ配ることにしました。

子どもたちのもとでさなぎになり、そして成虫へと無事に育っていってくれる ことを祈るばかりです。そしてまた来年も数多くのカブトムシが生まれ育つこと を願っています。

当社は緑と水に恵まれた環境に立地しており、今後もこの豊かな自然を大切にし、地域の皆様にも喜ばれるよう企業活動を進めてまいります。







①: 社内清掃で発生した落葉や草を回収、粉砕しチップ化

②:尿素を添加しチップ置場から堆肥置場へ

③: 枯渇土壌へ散布して、樹木の栄養源として有効活用